

『地域サポート事業』の 活用を！

日常生活での『ちょこっとおてつだい』
体験報告

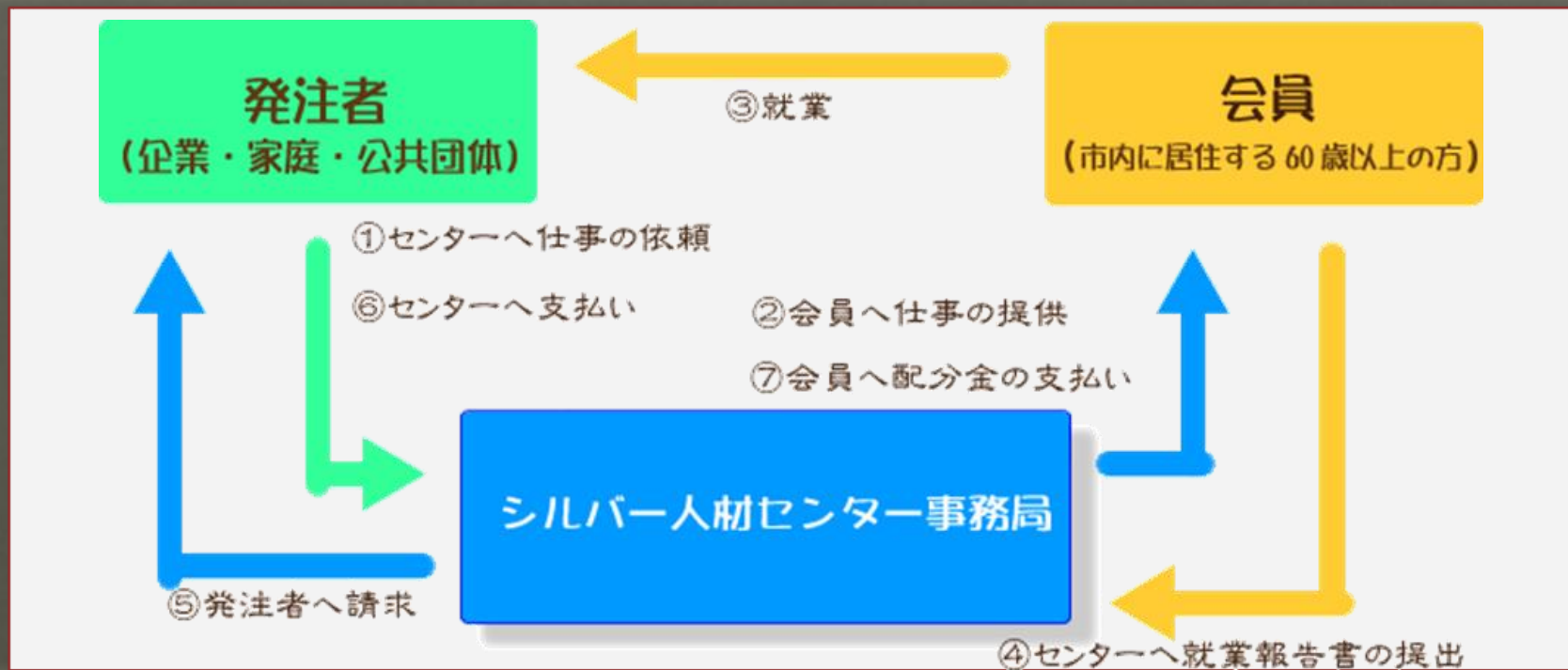
藤原敏郎

1. シルバー人材センター

所沢市シルバー人材センターとは


「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、
国・県・所沢市から助成・支援を受けて運営されている
公益社団法人

会員(仕事人):約2300人(松が丘 約30人)




注意点

- 作業を依頼される方に

 会員は、原則としてプロではないので、作業に限界があり、専門業者とは差がある

- 会員になって働きたい方に

 センターが引き受けた仕事は、会員の希望・経験・能力を考慮し、紹介するもので、一定の就業日数や収入を保証するものではない

仕事はセンターが発注者から請負・委任という形態で契約し、センター・会員・発注者のいずれの間にも雇用関係は生じない

雇用関係が無い為、工作中的のケガや事故は、労災保険は適用されない。工作中や仕事先への移動中の補償として、独自のシルバー団体傷害保険を適用する

シルバーへの仕事依頼・相談

依頼、問い合わせ先:

- ① シルバー人材センター（地域サポート事業担当）
塩原茂子:04-2928-8695
- ② シルバー人材センター登録会員(吾妻地区地区長)
鈴木平八:090-8302-2518
- ③ シルバー人材センター登録会員（松が丘班長）
青木 貢:04-2922-0761
- ④ 顔見知りのシルバー登録会員
藤原敏郎:04-2939-4633、090-5304-9862
竹島洋子:04-2921-3943、080-1173-2476
田中時明:04-2926-9886、090-2326-8339

仕事をするための会員登録

(1) 登録会員になるには

- ① 所沢市在住で
- ② 健康で働く意欲のある
- ③ 概ね60歳以上の健康な男女で
- ④ センターの趣旨を理解し賛同する方

(年会費1500円/人 但し、悠和会会費500円/年は別途)

シルバー人材センターに 登録人数や活動実績

シルバー人材センター登録会員（松が丘地区）

登録会員数	男性	女性	合計
既存会員(5月31日現在)	24人	8人	32人
今年度末新規目標会員	10人	10人	20人
小 計	34人	18人	52人

就労者数	男性		女性		合計	
現在	11人	46%	6人	75%	17人	53%
今年度末目標	18人	53%	13人	72%	31人	60%

2. 地域サポート事業

地域サポート事業とは？

ちょこっとした困りごとの手助けや暮らしのお手伝いに対応する事業

- 少子・高齢化により、身の回りの世話や簡単な家事等に、地域の皆様のニーズに応えるため、「地域サポート事業」を行っています
- 住み慣れた自宅や地域で、安心して暮らせるための支え合いの仕事として、地域に役立てるという意識での仕事
- 具体的なお手伝いについては、お手元の資料を参照下さい
- 利用料金： 1000円／時間～

地域サポート事業

(ちょこっと、ちょこっと+ α)

(例)お庭の手入れ

専門の植栽業者

技術力高、依頼料金高

シルバー人材センター

シルバー専門チーム

技術力高、スケジュール過密

地域サポート事業

ちょこっと+ α

技術力中、迅速対応可

ちょこっと

技術力不要

地域サポート事業の実績 (ちょこっと+αが多い)

『地域サポート事業』依頼内容	平成29年度	平成30年度
・草取り(家の周り小規模)	7件	8件
・庭の片付け (果実の収穫・枝切りなども含む)	1件	9件
・室内整理	0件	1件
・風呂清掃	0件	1件
・窓枠の清掃、窓磨き	2件	0件
・トイレ水道点検	1件	0件
合 計	11件	19件

庭の草取り、植え込みの芝・竹の除去



濡れ縁側塗装、石垣レンガ補修



植木鉢の土壌替え、花の植え付け 芝の雑草抜き取り



竹の除根、高圧洗淨機、 芝の刈り取り、電動器機



園芸脚立、低木の剪定、電動バリカン



資源ごみの持ち出し



地域を巻き込んでちよこつとサポーター

松が丘の取り組み

藤原敏郎(吾妻)

高齢者のお宅での簡単な雑草取りや片付け、季節によっては梅や柿の実の収穫——。所沢シルバーが力を入れている「ちよこつとサポーター」でよく見られる作業風景です。でも吾

妻地区の松が丘では、ちよつと面白く経緯から、ちよこつとサポーターが地域に根付き始めています。

森澤弘理事長の地元でもある松が丘では、シルバーの存在感を高め会



員の拡大も目指して、今年1月から自治会の施設で勉強会をスタートさせました。その際、ご近所の皆さんにも参加を呼びかけて、シルバーの活躍ぶりを紹介するDVDを見ていただくなど説明にも力を入れ、シルバー活動に注目が集まるようになったのです。

背景にはこんなエピソードもありました。ある会員がご近所のよしみでボランティア的に草取りなどを手伝っていたのですが、次第に遠慮されるようになりました。理由を聞く

と「いつも、ただで手伝ってもらうのが申し訳なくて。お礼を受け取ってもらえれば、いっそ気が楽なんだけれど」という話です。目からウロコでした。そして、ちよこつとサポーターはまさにそのニーズ

に応えられる取り組みだと実感したので。

住宅地でもある松が丘も高齢世帯が増えています。勉強会を通して親しくなったご近所さんの口コミ、会員のPR活動もあつて、ちよこつとサポーターの依頼が着実に増えていきます。何よりもうれしいのは依頼者からの感謝の言葉です。中にはわざわざ事務局へ「作業も丁寧で、親切な対応にとっても助かりました」と電話してくださった方も。

勉強会に初期から参加してアドバイスをいただいた地域サポーター事業担当の塩原茂子さんは、こう話しています。

「高齢社会では心のこもった対応が最も重要で、これからのサポーター事業を展開するうえでも大事なことだと痛感しています。松が丘の取り組みがモデルとなつて、他の地域にもこのような仕組みが広がれば、シルバーの目的である地域密着型の活動が実現し、会員拡充にもつながる」と考えています」

私たち松が丘の会員16名が手を取り合い、地域の絆を深めるシルバー活動を進めたいと、決意を新たにしています。

(寄稿)

ちよこつと

仕事の流れ

事前での金額等の提示や取り決めは出来ず、

① 実際にかかった時間等で、費用は時間単位の精算

仕事依頼から作業手配まで

① 電話 ②実施予定日 ③作業実施予定者等の選定

ちよこつと+α

仕事の流れ

概算見積もり、金額提示、取り決め等の事前確認が必要

- ① 人件費 = 人数 × 作業時間 × 作業単価、
- ② 作業電動器具等使用料、
- ③ 運搬車両・園芸脚立等の使用料、
- ④ ごみ・廃棄物処分費等、
- ⑤ 支払方法の確認

仕事依頼から作業者手配まで

- ① 電話
- ② メール
- ③ 書類
- ④ 現地確認
- ⑤ 現場立ち合い
- ⑥ 数量確認(面積等)
- ⑦ 実施予定日
- ⑧ 作業実施予定者等

ちよこつと、ちよこつと+ α 課題と解決方針

(1) 仕事の依頼者(高齢者)が、仕事を実施する人との面識がなく、不安で仕事を頼めない



解決方針

- ① 仲介者(コーディネーター・斡旋・とりまとめ役)を育てる
- ② 依頼者、仲介者、実施者との間に信頼の構築を目指して、コミュニケーションを徹底する
- ③ この3者(依頼者、仲介者及び実施者)を松が丘の街中で、育てて、課題解決を図る

ちよこつと、ちよこつと+ α

課題と解決方針

(2)現在の仕事は、ボランティアの仲介者(とりまとめ役)によって、センターへ登録されているが、ミスマッチが散見される



解決方針

- ① 仲介者に、必要な費用(立ち合い時間等)を支払って貰う
- ② 仲介者は、現場確認をし、依頼者及び実施者に立ち合いを求め、取り決めのベースを作成する
- ③ この結果をセンターに報告し、センターは請書(作業指示書)を仲介者にFAXで送付する
- ④ 仲介者は、請書(作業指示書)に基づき、依頼者及び作業実施者に仕事の説明をし、仕事の確認する

ちよこつと、ちよこつと+ α 課題と解決方針

(3) 仕事の実施者は、シルバー登録会員で対応しているが、メンバーの人数及び仕事消化の把握が不十分で、適任者の選択に時間を要する



解決方針

- ① 登録会員の対応消化力UPのため、作業一覧表(別紙添付)を提出いただき対応消化力等の把握をする
- ② 会員登録による作業実施者の増員を図る
- ③ 今後は、屋内作業の出来る会員の増員を図る
- ④ 松が丘の自治会、各種団体・サークル等へ『地域サポート事業』について、説明とPR活動を継続する
- ⑤ 会員以外の支援者への段階的な受け入れ方法を検討する

ちよこつと、ちよこつと+ α

課題と解決方針(まとめ)

(1)コミュニケーションの充実

- ① 仕事の依頼者(発注者)、
- ② 紹介者(コーディネーター・斡旋・とりまとめ役)、
- ③ 作業の実施者、との

『コミュニケーション』を、日々の実作業によって育て充実する

(2)『信頼の輪』の構築

- ① 顔見知りの人による『口コミ』により、実施状況を水平展開し、松が丘にこうした『信頼の輪』を構築する
- ② 「地域サポート事業」の発展への足場作りを、出来るところから即刻開始する

ちよこつと、ちよこつと+ α

課題と解決方針(まとめ)

(3) 有料事業も、自治会支援活動として認識して頂きたい

- ① シルバー人材センター会員として、地域サポート事業である『ちよこつと』そして『ちよこつと+ α 』を行うことは、正に『地域デビュー』に他ならない
- ② 自治会の基本方針である『地域デビューを支援する』に基づき、シルバーの地域サポート事業への支援をお願いしたい



- ・中央会館、西集会所の使用
- ・自治会員への広報活動

(会議等での情報報告、掲示板・回覧・HP掲載等)

3. 質疑応答

(グループデスクッションと要望など)

